

夏は来ぬ



(1) 卯の花の匂う 垣根に
時鳥(朴トギス) 早も来鳴きて
忍び音もらす 夏は来ぬ

(4) 棟(杵)散る 川辺の宿の
門(か)遠く 水鶏(クヱ)声して
夕月すずしき 夏は来ぬ

(2) さみだれの 注(ツ)ぐ山田に
早乙女が 裳裾濡らして
玉苗植うる 夏は来ぬ

(5) 五月闇(サツヤミ) 蛍飛び交い
水鶏鳴き 卯の花咲きて
早苗植えわたす 夏は来ぬ

(3) 橘の薫る 軒端(ノハ)に
窓近く 蛍飛び交い
おこたり諫(サ)むる 夏は来ぬ

作詞 佐々木 信綱 作曲者 小山 作之助

